

岩倉市農業委員会委員の候補者の推薦又は応募の状況一覧

令和8年3月31日時点

番号	区分	農業委員会委員の候補者							推薦者又は応募理由	
		氏名	職業	年齢	性別	農業経営の状況	認定農業者の 該当・非該当	農地利用最適化推 進委員への推薦又 は応募の状況	推薦者名	推薦理由(提出書類の記載のとおり)
1	推薦	船橋 哲夫	農業	84	男	耕作面積 畑90a 主に水耕栽培によるトマト 従事日数 300日	該当	無	井上町農事組合 組合長 船橋 栄治	農業に関して幅広い知識があり、地域において信頼を得ているため農業委員会業務に貢献できると考えますので推薦いたします。
2	推薦	櫻井 好	農業	78	男	耕作面積 48a 主な作物 水稻 従事日数 180日	非該当	無	西市町農事組合 組合長 櫻井 好	被推薦者は、長年農業に従事しており、現在西市農事組合の組合長を就任中である。西市農事組合より、農業委員に団体推薦を受けたため。
3	推薦	鈴木 康人	農業	60	男	耕作面積 74a 主な作物 花き 野菜 主にカーネーション 従事日数 300日	該当	無	八劔農事組合 組合長 小川 敦史	農業に関して幅広い知識があり、地域において信頼を得ているため、農業委員会業務に貢献できると考え推薦いたします。
4	推薦	栗木 洋明	農業	71	男	耕作面積 田50a、畑20a 主な作物 水稻 従事日数 250日	非該当	無	東町農事組合 組合長 石黒 豊	農業に関して幅広い知識があり、地域において信頼を得ているため農業委員会業務に貢献できると考えますので推薦します。
5	推薦	片岡 雅隆	農業	76	男	耕作面積 田33a 畑25a 主な作物 水稻 野菜 従事日数 270日	非該当	無	稲荷町農事組合 組合長 水越 幸男	農業全般にわたり精通しており、地区の農地保全にも努力しているため。
6	推薦	村瀬 雅省	自営業 (農業・貸家業)	65	男	耕作面積 田42a 畑8a 主な作物 水稻 野菜 従事日数 250日	非該当	無	大市場町農事組合 組合長 水野正満	農業に関して幅広い知識があり、地域において信頼を得ているため農業委員会業務に貢献できると考えますので推薦いたします。
7	推薦	菜山 義崇	農業	59	男	耕作面積 施設野菜23a 田50a 従事日数 320日	該当	無	鈴井町農事組合 組合長 宮田 正巳	農業に関して幅広い知識があり、地域において信頼を得ているため、農業委員会業務に貢献できると考えますので推薦いたします。
8	推薦	河村 豊	農業	77	男	耕作面積 田39a 畑5a 主な作物 水稻 野菜 従事日数 300日	非該当	無	曾野町農事組合 組合長 河村光将	農業に関して幅広い知識があり、地域において信頼を得ているため農業委員会業務に貢献できると考えますので推薦いたします。
9	推薦	伊藤 正巳	農業	69	男	耕作面積 田10a 畑14a 主な作物 水稻 野菜 従事日数 250日	非該当	無	大山寺町農事組合 組合長 櫻井嘉人	農業に関して幅広い知識があり、地域において信頼があり、農業委員の業務に貢献できると考えますので推薦します。
10	推薦	赤堀 昭二	農業兼契約職員	64	男	耕作面積 田27a 畑3a 主な作物 水稻 野菜 従事日数 100日	非該当	無	野寄町農事組合 組合長 柴田直行	46年間に渡り農業に関係する農協に勤務され、地域においても信頼を得ているため、農業委員会業務に貢献できると考えますので推薦いたします。

番号	区分	農業委員会委員の候補者							推薦者又は応募理由	
		氏名	職業	年齢	性別	農業経営の状況	認定農業者の 該当・非該当	農地利用最適化推 進委員への推薦又 は応募の状況	推薦者名	推薦理由(提出書類の記載のとおり)
11	推薦	田中正吾	農業	62	男	耕作面積 田56a 畑102a 主な作物 水稲 野菜 主にカリフラワー 従事日数 250日	該当	無	北島農事組合 組合長 田中一夫	現在認定農業者になっており、今後の北島町の環境保全に貢献できる人物と考えし推薦する。
12	推薦	大島佳泰	農業	67	男	耕作面積 田18a 畑26a 主な作物 水稲 果樹 野 菜 従事日数 200日	非該当	無	川井町農事組合 副組合長 後藤伊市	農業全般に関して知識があり、組合長の経験もあり、1期3年を務め再任により更に農業委員会に貢献できると考えます。
13	推薦	山内秀敏	農業	69	男	耕作面積 田23a 畑17a 主な作物 水稲 野菜 従事日数 150日	非該当	無	大地農事組合 組合長 浅野 史朗	現在も農業委員として活躍されていて、地域のみなさんからも信頼をえている。
14	応募	大矢ひろ子	パート (事務職)	65	女	なし	非該当		長年消費生活モニターを務め、また岩倉市食育推進計画の策定にも携わってきたことから、食品や地産地消に関心があります。農業の経験こそありませんが、女性目線で農業委員会業務に貢献していけたらと思い、応募しました。また、さまざまな面で行政に携わらせていただいている経験も活かしたいと考えています。	

備考 1 この公表は、農業委員会等に関する法律第9条第2項及び同法施行規則第6条の規定によるものです。

2 その他の情報は、岩倉市建設部商工農政課窓口において縦覧しています。